山本　旭　杯
千葉県中学校バドミントン新人大会 個人戦 優勝杯
略歴と名称説明について

１９８３年（昭和５８年）当時、千葉県小中学校体育連盟バドミントン専門部委員長で在られた山本　旭（やまもと　あさひ）先生が千葉県中学校バドミントン新人大会　個人戦４種目（男子単・女子単・男子複・女子複）として寄贈された優勝杯である。千葉県中学校バドミントン新人大会　個人戦優勝杯は**「山本　旭杯」**という呼称とすることが２０１６年（平成２８年）の千葉県専門部会議にて決定した。

山本　旭（やまもと　あさひ）先生 の紹介

第３代千葉県小中学校体育連盟バドミントン専門部委員長。
任期は１９８２年（昭和５７年）～１９８５年（昭和６０年）。
１９８５年（昭和６０年）に開校したばかりの松戸市立旭町中学校の教務主任として着任され、学校経営に専心されている中、同年１０月の松戸市バドミントンクラブ対抗戦に選手として出場中に倒れられ、急逝された。
１９８３年（昭和５８年）の第９回千葉県中学校バドミントン新人大会個人戦の優勝杯の製作を千葉県バドミントン協会に依頼するが、製作を断られ自費にて製作し寄贈された優勝杯である。

＜資料＞
第１代専門部委員長　中山 正子　（昭和５２年～昭和５４年）
第２代専門部委員長　田中 康二　（昭和５５年～昭和５６年）
第３代専門部委員長　山本　旭　（昭和５７年～昭和６０年）
第４代専門部委員長　野澤 秀之　（昭和６１年～昭和６３年）
第５代専門部委員長　小野　理　（平成　１年～平成３０年）
第６代専門部委員長　戸辺 尚彰　（令和　１年～　　）

優勝杯の記録

第一代	１９８３年（昭和５８年）～２０１５年（平成２７年）	３２年間	＊山本　旭先生寄贈
第二代	２０１６年（平成２８年）～２０２１年（令和　３年）	５年間	＊千葉県専門部新調
第三代	２０２２年（令和　４年）～		＊千葉県専門部新調

新調された山本旭杯（第４８回新人大会　２０２２年〔令和４年〕１２月１７日　野田市体）